

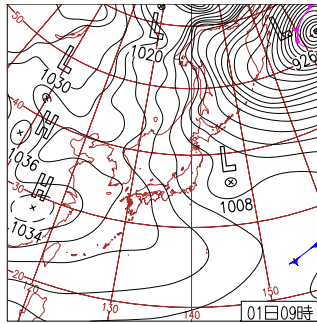
日々の天気図

No. 228

2021年 1月

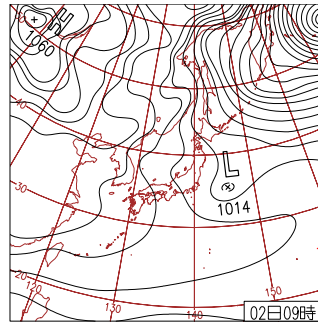
- 7日～11日、強い冬型の気圧配置で、日本海側で大雪。大規模交通障害や除雪作業中の死者も多数。
- 14日～16日、西・東日本で黄砂を観測。1月の黄砂は2013年以来。
- 16日、低気圧の接近に伴い北日本で暴風雪。北海道では大学入学共通テストが延期となった所も。

(気象庁大気海洋部予報課)



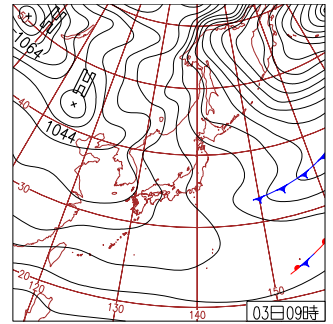
1日(金)大雪続く

引き続き強い冬型の気圧配置。沖縄・奄美は寒気の影響で雨。西～北日本も日本海側中心に雪や雨。その他は概ね晴れて初日の出日和。岩手県一関の最深積雪38cmは1月1位。



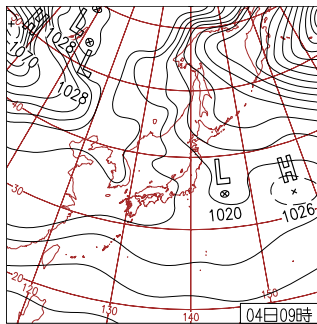
2日(土)大雪や冷え込み続く

冬型の気圧配置続く。西日本～北日本の日本海側は北陸地方を中心に概ね雪。山形県肘折の日降雪量52cm。冷え込みも続き、北海道大樹は最低気温が平年より13℃低い-28.1℃。



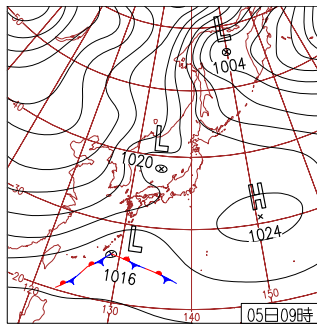
3日(日)弱い冬型の気圧配置

西～北日本の日本海側は曇りや雪や雨、太平洋側は概ね晴れ。沖縄・奄美は気圧の谷の影響で曇り、午後は雨の所も。北日本の冷え込み続き、北海道占冠の最低気温-27.5℃。



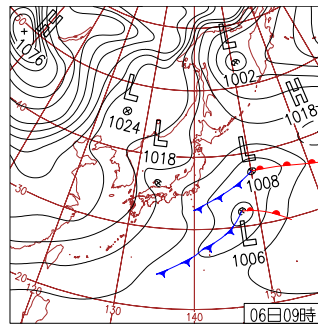
4日(月)冬型の気圧配置は緩む

沖縄・奄美と北陸～北日本日本海側は気圧の谷や寒気の影響で雨や雪。西日本と東日本太平洋側は高気圧に覆われて概ね晴れ。那覇市でヒカンザクラ、石垣市でウメが開花。



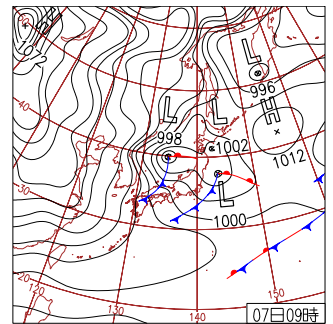
5日(火)2つの低気圧が東進

沖縄～東日本の太平洋側は日本の南を東進した低気圧の影響で雨や曇り。北陸～東北は日本海を東進した低気圧により雪や雨で雷を伴う所も。北海道の日本海側は寒気の影響で雪。



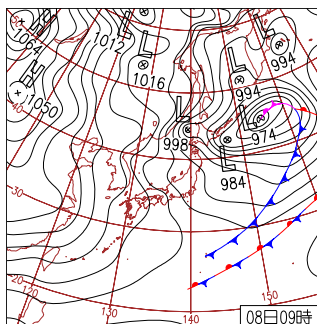
6日(水)冬型の気圧配置

本州付近には寒気が流入し、日本海に低気圧発生。これら影響で沖縄と九州以北の日本海側は所々で雨や雪。全国的に最高気温が上がらず、平年より6℃以上低い所も。



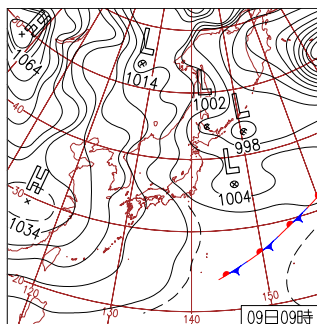
7日(木)低気圧急速に発達

低気圧が急速に発達しながら北日本に進み、日本付近に強い寒気が流入。広く荒れた天気で、秋田県八森で最大瞬間風速42.4m/s、岐阜県白川で27cm/3hの大雪。高知、静岡で初雪。



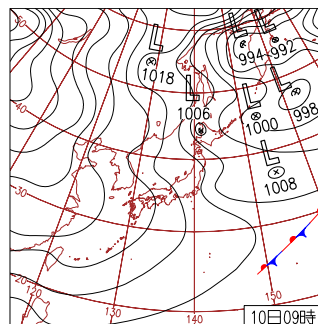
8日(金)北陸で大雪

日本付近に強い寒気が南下し、西日本～北日本の日本海側中心に雪でふぶく所も。沖縄・奄美も曇りや雨。新潟県安塚の日降雪量112cm。北海道えりも岬の最大瞬間風速33.0m/s。



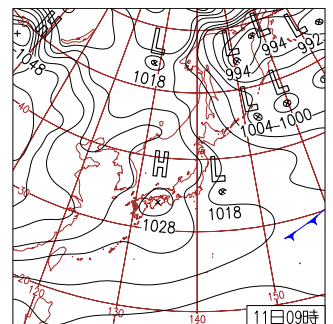
9日(土)北陸中心に大雪続く

本州付近は、上空約1500mで-12℃以下の強い寒気が持続。西～北日本の日本海側は大雪。北陸の平地で日降雪量50cm以上。岩手県区界-24.1℃など最低気温が史上1位の所も。



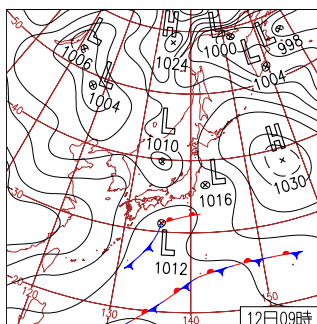
10日(日)日本海側で降雪続く

冬型の気圧配置が継続し、西～北日本の日本海側は雪。太平洋側と沖縄は概ね晴れ。新潟県関山で日降雪量50cmなど大雪の所も。冷え込み続き、北海道占冠で最低気温-29.4℃。



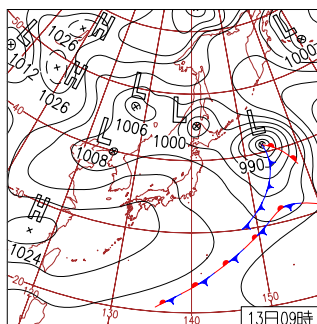
11日(月)日本海側の積雪増える

日最深積雪、秋田県横手193cmは観測史上1位、新潟県下関167cmは1月の1位の記録。冬型の気圧配置は次第に緩み、西から気圧の谷が近づく。夜には沖縄・奄美～九州で雨や雪。



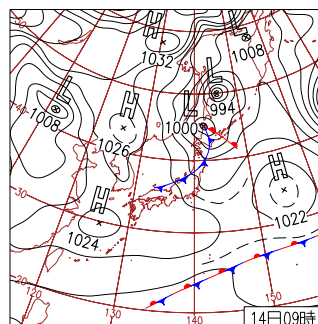
12日(火)東京で初雪

低気圧が本州の南岸を北東に進み、西日本～東日本の太平洋側で雨や雪。奈良では4cmの積雪。東京も一時みぞれ。日本海側は別の低気圧の影響で、午後を中心に雪や雨。



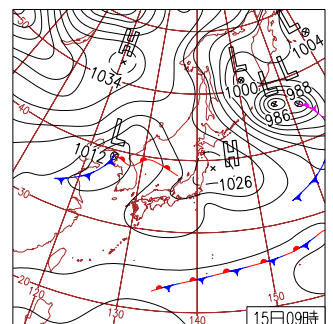
13日(水)寒気弱まる

大陸から東シナ海に高気圧が移動し、午後は前線を伴った低気圧が日本海を東進。沖縄～西日本、東日本太平洋側は晴れや曇り。北陸や北日本は雪や雨で朝晩は雷を伴う所も。



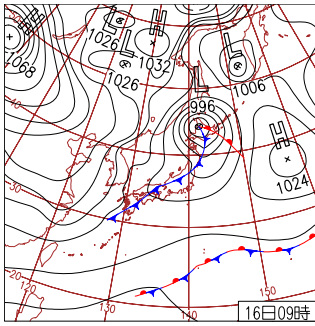
14日(木)広島で黄砂

低気圧が北海道付近を東北東に進み、寒冷前線が北日本を通過。北陸や北日本は雪や雨。沖縄～西日本、東海、関東は高気圧に覆われ晴れ。西～東日本は最高気温が4月並の所も。

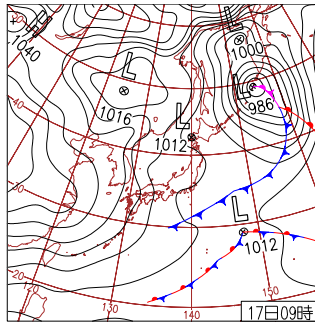


15日(金)西日本で春の陽気

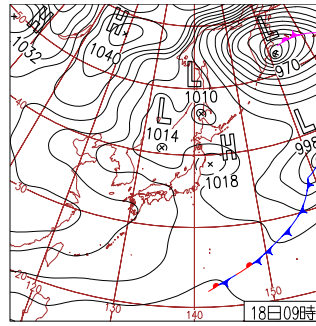
関東は気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨。北海道日本海側は昼頃まで所々雪。その他は高気圧に覆われ晴れ。西日本は暖気流入し、最高気温が4月並の所も。新潟で黄砂。



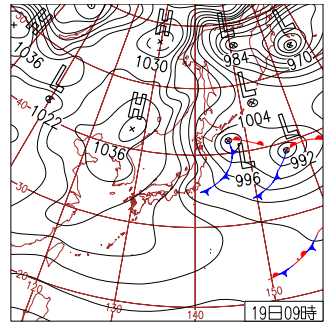
16日(土)全国的に気温上昇
 低気圧が北海道付近を進み寒冷前線が本州を通過。西～北日本の広い範囲で雨や雪。全国的に気温が上がり、徳島県海陽20.4℃など最高気温が1月1位の所も。福岡、新潟で黄砂。



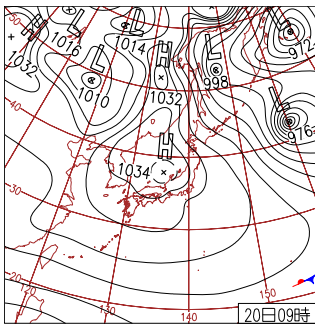
17日(日)網走流氷初日
 低気圧や寒気の影響で山陰以北の日本海側は雪や雨。低気圧の通過した北海道など雪が強まった所も。沖縄は寒気の影響で概ね曇り。群馬県榛名山で平年より40日遅い初冠雪。



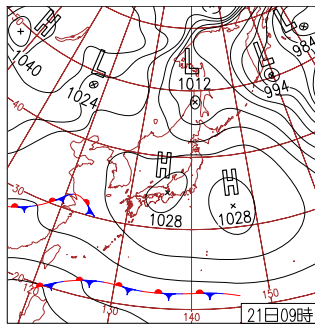
18日(月)鳥取市、東京でウメ開花
 低気圧が日本海を東進。西～北日本の日本海側は雪や雨。関東は日本の東の低気圧により午前中曇りで午後晴れ。その他は概ね晴れ。鳥取市と東京で平年より早くウメ開花。



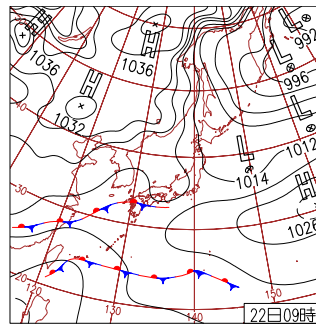
19日(火)冬の気圧配置強まる
 北陸の上空約1500mには-12℃以下の強い寒気が入り、山陰以北の日本海側を中心に雪。新潟県関山で日降雪量56cm。九州・四国や東日本太平洋側は概ね晴れ。福井市でウメ開花。



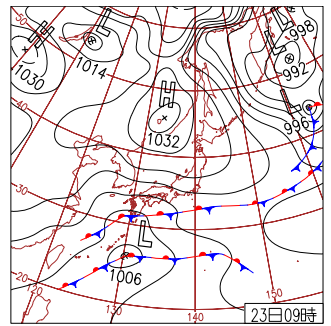
20日(水)大寒、冷え込む
 日本付近は移動性高気圧に覆われ概ね晴れたが、北日本の日本海側は寒気の影響で所々雪。最低気温が岐阜県大蔵-18.0℃など、平年より5℃以上低い所も。熊谷市でウメ開花。



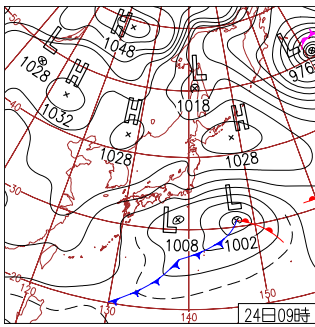
21日(木)高気圧に覆われる
 日本付近は広く高気圧に覆われ、西日本～東北部は概ね晴れ。気圧の谷が通過した東北北部～北海道は所々で雪や雨。沖縄は停滞する前線の影響で午後を中心に雨。



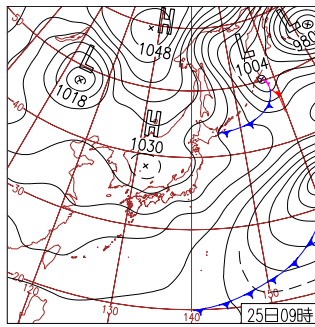
22日(金)沖縄～西日本は雨
 前線が大陸から本州付近にのび、西日本や東海、北陸は雨や曇り。南西諸島は別の前線により雨。全国的に最高気温が高く、宮崎県小林22.5℃など、九州を中心に1月1位の所も。



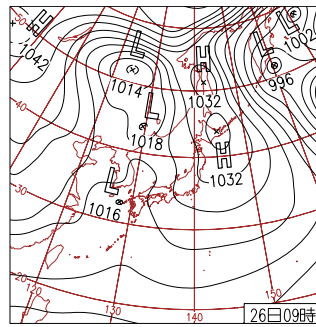
23日(土)前線が停滞
 本州の南に前線が停滞し、夜には四国沖に低気圧発生。西～東日本は雨。沖縄・奄美は午前中雨で、沖縄県宮城島で37.5mm/1hの激しい雨。沿海州の高気圧に覆われ北日本は晴れ。



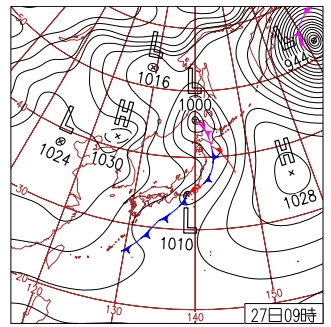
24日(日)関東は冷たい雨
 本州の南を東進する低気圧の影響で、西日本～東日本の広い範囲で雨や雪。関東は気温が上がらず冷たい雨に。東北北部～北海道は高気圧に覆われ概ね晴れ。



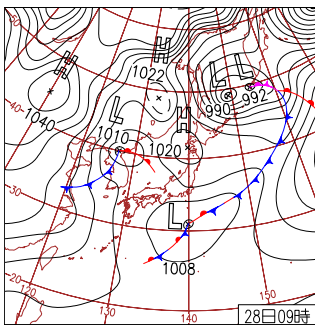
25日(月)寒さ緩む
 日本付近は日本海の高気圧に広く覆われ概ね晴れ。全国的に寒さが緩み、最高気温が平年より5℃以上高く4月上旬並の所も。奄美市で桜開花。宮崎市でウメ開花。



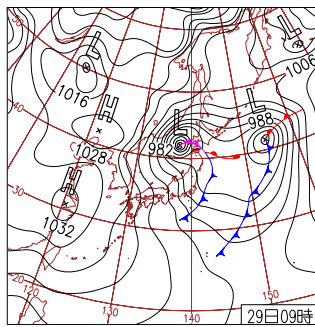
26日(火)桃子市ウメ開花
 東シナ海の低気圧が東進。西日本は雨、東海や北陸も次第に雨。北日本は高気圧に覆われ晴れや曇り。西日本中心に気温が高く、大阪府堺19.1℃など最高気温が1月1位の所も。



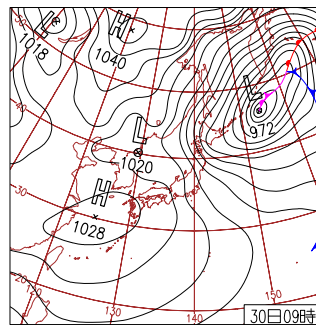
27日(水)近畿、東海で激しい雨
 北海道と本州南岸を低気圧が通過し、近畿～北日本の広い範囲で雨や雪。静岡県土肥で39mm/1hなど、静岡県、和歌山県では激しい雨。石垣市サクラ開花。北海道で震度4。



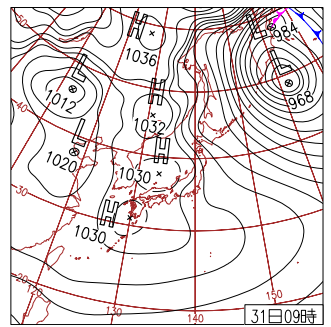
28日(木)関東南部で雪
 低気圧が急速に発達しながら日本海を東進し、西日本を寒冷前線が通過。西日本は日中晴れたが夜は雨や雪。関東は日本の南の低気圧により雨や雪で、関東南部も所々で雪に。



29日(金)北日本は大荒れ
 急速に発達した低気圧が北海道に接近。北日本を中心に、山陰～北陸でも雪。北海道米岡の最大瞬間風速33.4m/s、福島県桜枝岐の日降雪量61cmなど、大雪や猛ぶぶきの所も。



30日(土)北日本で非常に強い風
 北陸～北日本は強い寒気の影響で雪。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。北日本は気圧の傾きが大きく、北海道米岡の最大風速が1月1位の25.8m/sなど猛ぶぶきの所も。



31日(日)網走で流氷接岸初日
 沖縄・奄美～西日本、東日本太平洋側は高気圧に覆われて概ね晴れ。近畿以北の日本海側は雪や雨。北日本では気圧の傾きが大きく福島県飯館の最大瞬間風速28.4m/sは史上1位。